

STEM REPORT コスモ PA 2021.3.5 FRI

3月5日（金）6，7限 コスモサイエンスコース2年生 第10回PA

自然科学研究機構による授業④「分子科学研究所」を実施しました。

分子科学研究所 榎山 儀恵（もみやまのりえ）先生に来校いただき、「元素の先にあるもの、分子の先にあるもの、授業の先にあるもの」というテーマで講義していただきました。

榎山先生には1年次7月にもご指導いただきました。第1部では、当時の復習を兼ねて元素のこと、キラル分子のこと、Covid-19に関連した創薬のことについてたっぷりと語っていただきました。第2部では、全員が前もって質問を送り、先生が答えるという形式ですすめていただきました。

- －新しい研究内容や仕事はどのように決まりますか？
- －毎日同じことの繰り返しで飽きませんか？
- －やりたいことが見つからない、どうしたらいいですか？

悩み多き高校生の直球質問に、本当に丁寧に答えてくださいました。特に、やりたいことが見つからない、に対しては「まずはそれでいい。最初から強みだったり面白くてたまらなかつたりはしないのです」という言葉を引用し、ちょっと面白そうなことから始めてみることの大切さを説いてくださいました。先生、ありがとうございました。



受講生の声：レムデシビルがキラル分子と知って驚いた。昨年、レムデシビルのことが話題になったときに、自分で調べておけば、もっと見聞が深まったと少し後悔した。

今回、自分の理解度が上がったと思った。キラル分子に対する理解度があがったのも今までに多くの研究者の授業を受けてきたおかげだと実感した。

学生の発見が実はすごいものだったという話や、若い人のほうが新しい発見は多いのではないかという話から、自分も頑張りたいと思えるようになった。